

農用地利用計画変更の受付を再開します

鹿屋農業振興地域整備計画の変更作業に伴い、停止していた農振個別見直しの受付を4月から再開します。

個人見直し「相談書」及び「申出書」の受付は、毎月10日までです。
※10日が閉庁日の場合は直前の開庁日を締切日とします
※申出書の提出は、相談書による審査で事前可となったものだけが対象となります。

鹿屋農政水産課(2階)
0994-311117

地域警察の体制強化に向けた再編整備を行います

県警察では、社会情勢の変化の確に対応し、将来にわたって皆さんに「あんぜん・あんしん」を提供していくために、交番・駐在所の新設統合及び廃止、人員・装備資機材の配置見直しなどの方法による地域警察の体制強化に向けた再編整備を計画しています。
鹿屋警察署では、平成27年

催し

春の本市を開催

日時 3月17日(土)
5月6日(日)
8時~17時30分
場所 北田城山公園広場
内容
花・植木・苗木などの展示販売
造園・設計・施工、その他緑化の相談
※4月8日(日)は、購入者を対象に花のプレゼントがあります。

鹿屋観光振興課(2階)
0994-311121

旧鹿屋航空基地特別攻撃隊戦没者追悼式を開催

日時 4月7日(土)
10時30分~12時
場所 今坂町小塚公園慰霊塔前広場
内容 太平洋戦争で特別攻撃隊として困難に殉ぜられた英霊をお慰めし、平和を祈念する追悼式
市福祉政策課
(1階)番窓口
0994-311113

3月を目処に取り組みますので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

鹿屋警察署の再編内容

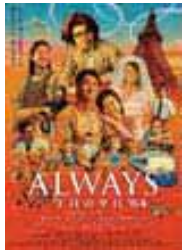
鹿屋中央交番と西原交番を廃止・統合し、新たに大型交番を設置
笠の原駐在所を廃止し、寿交番に統合
西保駐在所と大始良駐在所を統合し、新たに警察官1人を配置換えして大始良交番(仮称)を設置
古江駐在所を廃止し、白水駐在所に統合
平成24年3月末に、水之上駐在所と海瀉駐在所を廃止し、垂水幹部派出所所在地に統合

鹿屋警察署地域課
0994-440110

屋外広告物はルールを守って設置しましょう

屋外広告物が無秩序に設置されると、まちの美観はもとより、事故などの問題も発生します。そのため、屋外広告物の設置には、ルールが定められています。屋外広告物のルールについて、ご理解とご協力をお願いします。

リナシアター 映画情報



映画「ALWAYS 三丁目の夕日64」

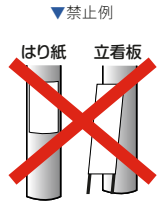
あれから5年。三丁目の住人たちが、もう一度スクリーンに帰ってきます。笑いあり、涙あり、オレンジの熱気に包まれた三丁目の街でつづられていきます。

上映期間 3月24日(土)~4月13日(金)
上映時間 (144分)
①10時 ②13時 ③16時 ④19時
鑑賞料
一般 1,800円
高・大学生 1,500円
中学生以下 1,000円
60歳以上 1,000円
※上映期間・時間・鑑賞料は変更する場合があります。
リナシアターのや
0994-351001

屋外広告物の禁止物件 2次のような物件には、地域に關係なく、原則として広告物を表示・設置することはできません。

禁止物件 街路樹、信号機、道路標識、電柱、橋、トンネル、分離帯、道路上のさく、消火栓、郵便ポスト、電話ボックス、銅像、記念碑、街灯柱 など
設置には許可が必要 屋外広告物を設置するには、あらかじめ許可が必要で、また、自分の店舗や会社に表示する店舗名や会社名などの広告物も、一定の表示面積を超える場合は許可が必要です。
手数料 広告物の種類と大きさで手数料は決まりま

市都市政策課(4階)
0994-311130



図書館情報

Library Information

吾平振興会館図書室からのおすすめ

神様のカルテ

夏目漱石を敬愛し、ハルさん愛する青年は、信州にある病院で、今日も勤務中。読んだ人すべての心を温かくする、新たなベストセラー。



相性

三浦友和 著 小学館

結婚30年、俳優40年、人生60年。今年1月で60歳になった俳優・三浦友和さんがすべてを語った初めての自伝的「人生論」。

稼ぐ人はなぜ、長財布を使うのか?

あなたは今、どんな「財布」を使っていますか? 500人以上の「社長の財布」を見てきた税理士が教える、お金に好かれる人の共通ルール。

おばあちゃんのたんじょうび くすのき しげり 作成出版社
おばあちゃんの誕生日に、ママが焼いたクッキーを届ける途中、友達に会いクッキーをあげてしまいます。おばあちゃんがかけてくれた言葉とは・・・?

新刊図書のご案内

雪の結晶図鑑 長瀬教子著
菊地勝弘 梶川正弘著
共喰い 田中慎弥著
道化師の蝶 円城塔著
おしゃれの教科書 杉浦さやか著
源平争乱群雄ビジュアル百科 二木謙一監
恋物語 西尾維新著
あかちゃんかびたつ チェ・ジョンソン作

官僚の責任 柴田トヨ著
謎解きはディナーのあとで 2 古賀茂明著
白銀ジャック 東川篤哉著
象の背中 東野圭吾著
やっぱりおおかみ 秋元康著
だめだめママだめ! 佐々木マキ作
ラーメンちゃん 天野慶作

病気になるらない15の食習慣 大沢在昌著
妖怪アパートの幽雅な日常 日野原重明・劉影著
ムーミン谷に春がきた トーベ・ヤンソン作
常10 常10
香月日輪著
小宮輝之監

輝北総合支所図書室
百歳
柴田トヨ著

申良公民館図書室
葉室麟著

3月は自殺対策強化月間です

自殺は、様々な問題を抱えての追い込まれた末の死といわれています。例年、月別自殺者数の最も多い3月を「自殺対策強化月間」と定め、重点的に広報・啓発活動を展開しています。全国では1年間に約3万人、県内で約500人、大隅地域(肝属・曾於)で約80人が自ら命を絶っています。県内でも大隅地域は自殺率の高い地域です。私たちは日々いろいろな悩みを抱えて暮らしています。身近な人・大切な人の悩みに気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守っていただくことが大切です。



ひとりで悩んでいませんか?
ひとりで悩まず、次の相談窓口へご相談ください。

- 市保健相談センター 0994-41-2110
大隅地域振興局(鹿屋保健所)健康づくり 0994-52-2105
精神保健福祉センター 0994-52-2124
大隅地域振興局(志布志保健所) 099-472-1021
県精神保健福祉センター 099-218-4755
県自殺予防情報センター 099-228-9558
こころの電話 099-228-9567
いのちの電話 099-250-7000

イラスト:細川韶々